
**「シーネ固定を行った患者における
医療関連機器圧迫創傷 (MDRPU) 発生要因の明確化」**

に関するお知らせ

このたび、救命 HCU 病棟に入院されシーネ固定を行った患者における MDRPU の発生要因を明確化するために以下の研究を実施いたします。

本研究は、看護研究委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2025 年 4 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日の期間に埼玉医科大学総合医療センター救命 HCU 病棟に入院され、シーネ固定を行っている患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

シーネ固定（骨折部が動かないように外側から固定する方法）患者における MDRPU（シーネ固定の圧迫による皮膚の損傷）発生要因の明確化を目的に行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 6 月 15 日

4. 利用または提供の開始予定日

2026 年 3 月 11 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である本澤 恵が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

シーネ固定を行っている患者さんの診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学総合医療センター救命 HCU 本澤 恵 （研究責任者）
- ・埼玉医科大学総合医療センター救命 HCU 霞 萌花

- ・ 埼玉医科大学総合医療センター救命 HCU 井上 優
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター救命 HCU 木須 久美子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 救命 HCU 本澤 恵

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3781（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：シーネ固定を行った患者における医療関連機器圧迫創傷（MDRPU）

発生要因の明確化

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター救命 HCU 病棟 本澤 恵